

第 6 0 回国民体育大会剣道競技結果

(少 年 女 子)

第 2 試 合 場			
確 認	本部記録	戦 評	記 録
	宮本	矢部	米澤

14

平成17年10月23日(日)		第 14 試合	1回戦 2回戦 3回戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦				勝者数	総本数	勝 敗	
主 審	都道府県	順	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	0	1	×
安倍尚志	島根	氏名	恩田	福山	田中	曾田	荒木			
		試 合	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 ×反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 1回回			
		副 審	時 間		4分 00秒	4分 00秒	3分 10秒	3分 46秒	4分 00秒	
河田清実 下島貴代一	東京	経 過	3 一本勝 反相 2 則殺 1 × 1回回	3 一本勝 反相 2 則殺 1 × 回回	3 反相 2 × 則殺 1 × 回回	3 □反相 2 □ 則殺 1 回回	3 一本勝 反相 2 則殺 1 × 1回回	5	7	
		氏名	山田	永松	立澤	西川	河本			

戦
評

1回戦で大將戦の末、和歌山を退けた島根と試合巧者を揃えた東京の2回戦。東京の先鋒山田は、試合開始から積極的に攻め技を出す。中盤、小手から面の二段技で鮮やかに面を決め一本勝。試合の流れをつかむ。次鋒戦、東京永松は終始、間合を詰めて機を窺い技を出し、絶妙なタイミングで引き面を決め王手をかける。中堅戦、東京の立澤も果敢な攻めから機会を捉えた跳込み面、引き面を連取し前3人で勝負を決める。副将戦、東京西川は先に出頭面を奪われたが中心を攻めて、手元を上げさせ小手を二本連取する。大將戦、東京河本も切れの良い引き面を決め完勝する。東京の打つべき好機を確実に押さえる手堅い試合内容で一方的な試合展開となった。島根としては、先鋒次鋒とも一本負けで試合の流れを作れなかったのが惜まれる。